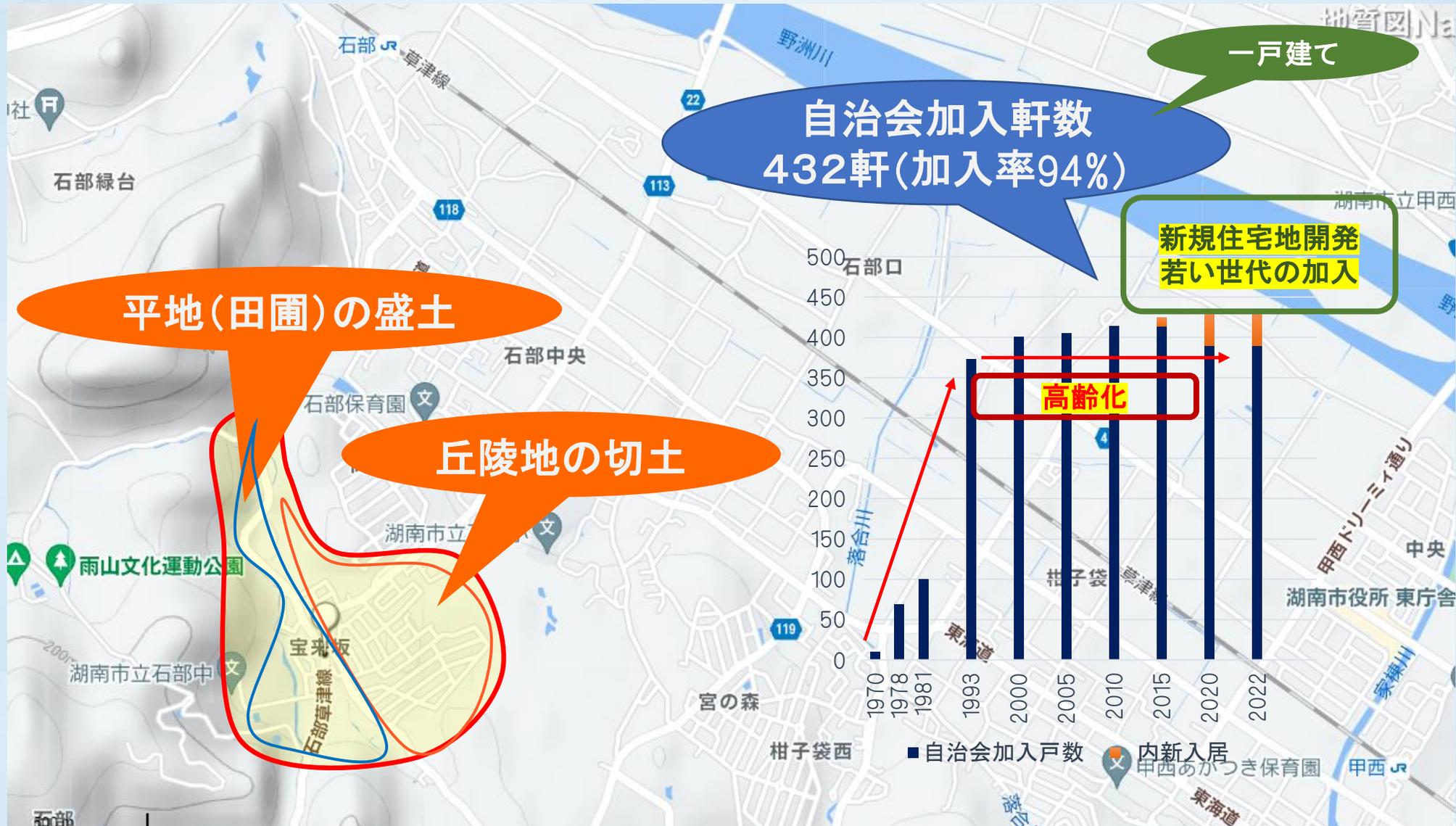


宝来坂区
ふるさと防災チーム
自主防災活動

本日の発表内容

1. 宝来坂区について
2. 自主防災組織のあゆみ
3. ふるさと防災チーム
4. 活動事例紹介

1-1.宝来坂区について



1-2. 宝来坂区の主な自然災害リスク

浸水害

- ・内水氾濫
- ・想定浸水深;
0.5m未満と0.5~1m未満



土砂災害

- ・土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン):
「がけ崩れ」2か所
- ・土砂警戒警戒区域(イエローゾーン):
「がけ崩れ」2か所、「土石流」3か所

地震

- ・想定される地震は、琵琶湖西岸断層帯
及び南海トラフ地震
- ・想定される震度は「震度6弱」



(滋賀県防災情報マップ)



2. 自主防災組織のあゆみ

197x年 旧石部町宝来坂自治会活動

2004年 湖南省誕生(石部町と甲西町が合併)
2005年 ふるさと防災チーム全市に拡大

2005年 「宝来坂ふるさと防災チーム規約」制定

2014年 **規約の改定** (参考:滋賀県「自主防災防災活動マニュアル」)

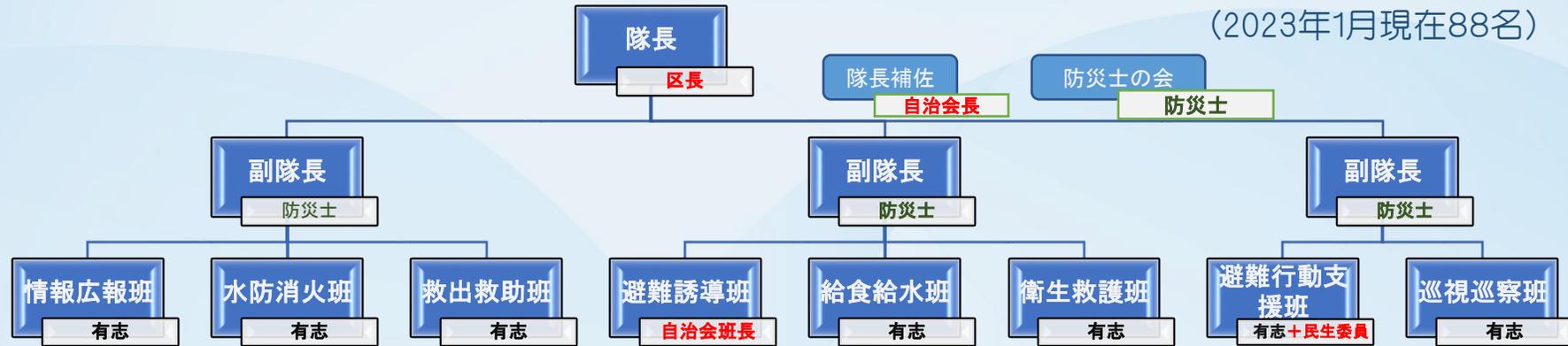
狙い⇒実効性・継続性のある組織・運用体制の確立

- 組織の変更
- メンバー選任方法の変更
- 防災計画策定

2018年 「宝来坂防災士の会」発足



3. ふるさと防災チーム



- 8つの班は、班リーダーと複数名のメンバーで構成。
- メンバーは以下を除いて**自治会有志**で構成する。
 - 「隊長」 ⇒ **区長**
 - 「隊長補佐」 ⇒ **自治会長**
 - 「避難誘導班メンバー」 ⇒ **自治会正副班長**
 - 「避難行動支援班メンバー」 ⇒ **民生委員、シニアクラブ会長**を含める
- 会議体：
 - ・ 役員月次定例会（正副隊長、隊長補佐、防災士、班リーダー）
 - ・ 班会議
 - ・ 全体会議（コロナ禍の為ここ3年間は未開催）

継続性！
実効性！

4. 活動事例の紹介

4- 1. 広報活動 ～防災情報の発信と共有～

- ① 防災情報紙“備えよう宝来坂”の発行
- ② ホームページの開設
- ③ アンケート調査

2. 仕組み・体制 ～隣保協働・地域の助けあい～

- ① わが家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② 「避難行動要支援者」支援体制
- ③ 警戒本部活動

3. 訓練 ～いざという時のための繰り返し訓練～

- ① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② ふるさと防災チーム班個別訓練
- ③ 防災トランシーバー通信・通話
- ④ DIG(図上訓練)
- ⑤ 消火栓操法訓練

4. 防災フェスタ ～来て見て体験して、触れ合ってコミュニティ形成～

5. 防災資源の整備 : 消火栓器具の点検・整備

4. 活動事例の紹介

4- 1. 広報活動 ～防災情報の発信と共有～

- ① 防災情報紙“備えよう宝来坂”の発行
- ② ホームページの開設
- ③ アンケート調査

2. 仕組み・体制 ～隣保協働・地域の助けあい～

- ① わが家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② 「避難行動要支援者」支援体制
- ③ 警戒本部活動

3. 訓練 ～いざという時のための繰り返し訓練～

- ① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② ふるさと防災チーム班個別訓練
- ③ 防災トランシーバー通信・通話
- ④ DIG(図上訓練)
- ⑤ 消火栓操法訓練

4. 防災フェスタ ～来て見て体験して、触れ合ってコミュニティ形成～

5. 防災資源の整備：消火栓器具の点検・整備

4. 活動事例紹介 4-1. 広報活動

① 防災広報紙“備えよう宝来坂”の発行

情報発信、広報活動として、
タイトル“備えよう宝来坂”防災広報紙を発行（2021年～）

A3・2つ折り両面4頁、全世帯に配布

備えよう宝来坂 “自分たちの地域は自分たちで守る”
宝来坂ふるさと防災チーム
2021.9 vol. 1

黄色いハンカチ、心ひとつに!
→P2

我が家は無事です

備蓄特集! P3~4
広報、はじめました。

台風や異常気象、地震、感染症流行などで悩まされる昨今、お家の備えを今一度見直しましょう!

こんにちは、宝来坂ふるさと防災チーム・情報広報班です。様々な人たちが支えあうこの地域で、主に防災に関する広報活動を通じ住みよいまちづくりをお手伝いいたします。
“安心・安全なまちであってほしい”
願う心はみんな一緒です。

備えよう宝来坂 “自分たちの地域は自分たちで守る”
宝来坂ふるさと防災チーム
2021.12 vol. 2

願いは同じ
地域の安全

もくじ
P2 - おうち時間 家族で点検 火の始末
P3 - 防災訓練を振り返って
P3 - 防災まち歩き N1? 防災倉庫
P4 - 一時集合場所

住居
草や木が伸び放題だとケガや事故を誘発したり、
宝来坂の皆さんの安全な生活を守るため、有志の方が
頃から草刈りや木々の伐採作業をしてくださっています。
委員は、シニアクラブ「まき会」のみなさんによる
ポケット公園での作業風景です。
♀♀♀ 連日忙しさが伝わりました。♀♀♀

備えよう宝来坂 “自分たちの地域は自分たちで守る”
宝来坂ふるさと防災チーム
2022.07 vol. 3

宝来坂
ふるさと防災ホームページ

令和4年(2022年)6月
OPEN
宝来坂区民のための
防災情報をお伝えします

主な掲載内容

- ・行事予定などのお知らせ
- ・宝来坂に特化した災害への備え
- ・各種防災サイトへのリンク集
- ・ふるさと防災チームについて

QRコード
ホームページ アドレス
<https://bousai.houraizaka.net/>
パソコン、スマートフォン どちらでもOK!

4. 活動事例紹介 4-1. 広報活動

② ホームページの開設

情報提供・共有の住民向けホームページを開設！ (2022年7月)

主なコンテンツ

宝来坂住民の防災ポータルサイトになることを目指して、適宜な情報の発信、コンテンツの充実を図っています。



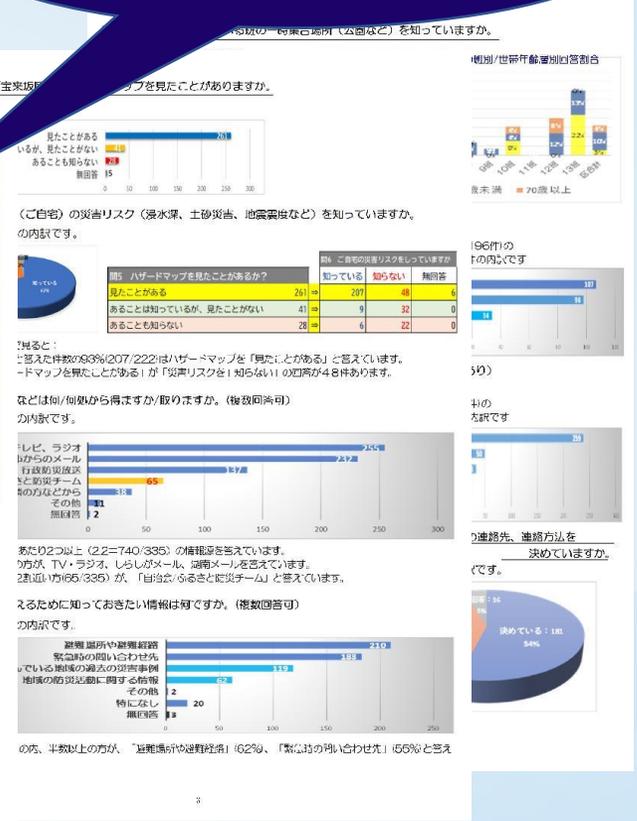
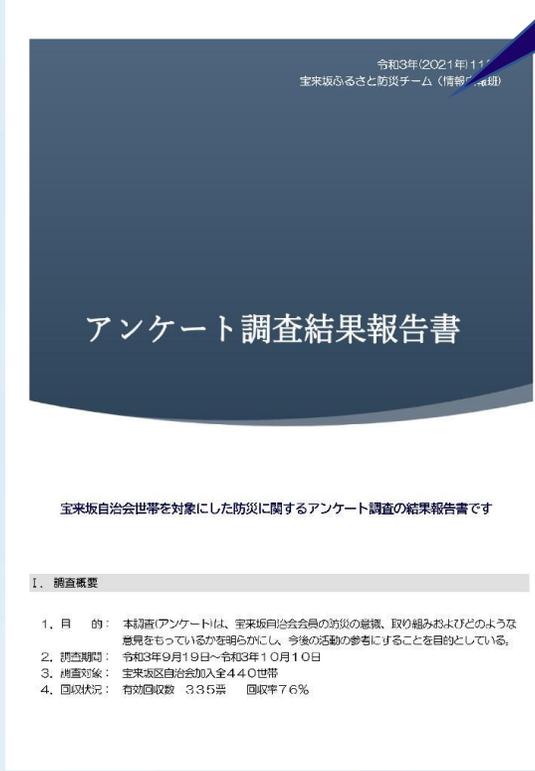
- お知らせ
 - ・ 行事予定
 - ・ 回覧/配布物
 - ・ 防災広報誌
- 災害に備えて
 - ・ 一時集合場所
 - ・ 一時避難所(集会所)
 - ・ 防災倉庫
 - ・ (浸水害)の備え
 - ・ (土砂災害)の備え
 - ・ (暴風)の備え
 - ・ (地震)の備え
 - ・ (火災)の備え
 - ・ 非常持出し品・備蓄品
 - ・ 我がまちの防災資源
- ふるさと防災チーム
- リンク・資料集 他

4. 活動事例紹介 4-1. 広報活動

③ アンケート調査の実施

- ◆ **目的:** 宝来坂自治会員の防災に関する意識、家庭での取り組みなどを把握し、今後の地域防災活動の参考とする
- ◆ **調査期間:** 2021年9月19日～2021年10月10日
- ◆ **調査対象:** 宝来坂自治会加入全440世帯
- ◆ **回収状況:** **有効回収数 335票 回収率76%**

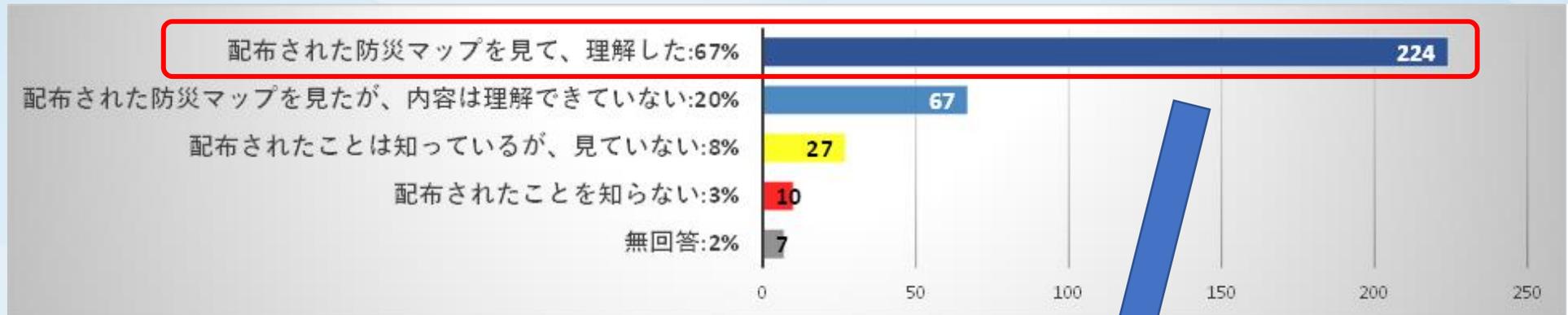
**調査結果報告書
(全世帯に配布)**



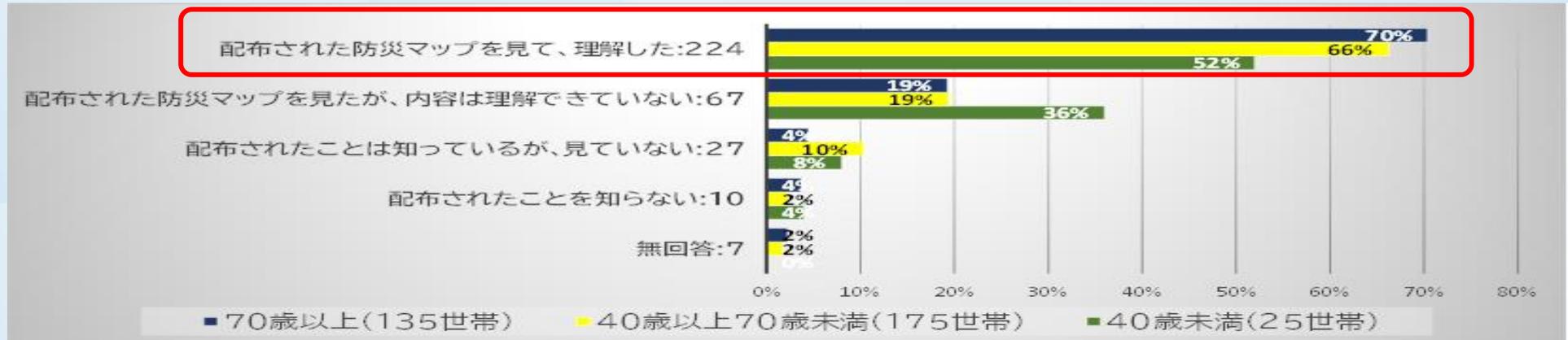
アンケート調査結果報告書(例)

問4 湖南省防災マップ(2021年4月に全戸配布)を知っていますか。

回答数335件の内訳です。



世代年齢層別の回答内訳比率です。



4. 活動事例の紹介

4- 1. 広報活動 ～防災情報の発信と共有～

- ① 防災情報紙“備えよう宝来坂”の発行
- ② ホームページの開設
- ③ アンケート調査

2. 仕組み・体制 ～隣保協働・地域の助けあい～

- ① わが家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② 「避難行動要支援者」支援体制
- ③ 警戒本部活動

3. 訓練 ～いざという時のための繰り返し訓練～

- ① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② ふるさと防災チーム班個別訓練
- ③ 防災トランシーバー通信・通話
- ④ DIG(図上訓練)
- ⑤ 消火栓操法訓練

4. 防災フェスタ ～来て見て体験して、触れ合ってコミュニティ形成～

5. 防災資源の整備：消火栓器具の点検・整備

4. 活動事例紹介 4-2. 仕組み・体制

① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦

地震発生後の安否確認手段として2020年に導入・運用開始



基本ルール

- 震度5強以上の地震が発生したときに実施
- 家に居る家族が無事で救助や支援が必要ない場合は黄色いハンカチ(我が家は無事です安否確認フラッグ)を玄関や郵便ポストなど道路から見える場所に掲げる
- 地震発生後、最低3日間は掲げておく

4. 活動事例紹介 4-2. 仕組み・体制

② 「避難行動要支援者」支援体制



※災害対策基本法に基づき湖南省が作成する「避難行動要支援者名簿」とは別に、区独自で作成

4. 活動事例紹介 4-2. 仕組み・体制

③ 警戒本部活動

災害警戒(対策)本部の設置 (防災計画 第3条第3項から抜粋)

次の事象が生じたときは、隊長、副隊長、各班長及び情報班は、自主的に宝来坂集会場に集まり、災害警戒(対策)本部を設置し情報の収集を行う。

- 風水害は、警戒レベル3「高齢者等避難」以上の避難情報の発令
- 地震の場合は、震度5弱以上の発表による
- その他、隊長が必要と判断したとき

2022年は2回、6/22と7/19に設置)



支援要?



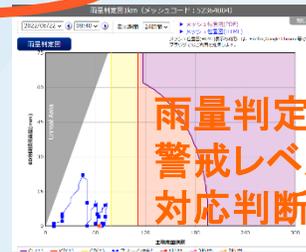
災害警戒本部



地域指定観察ポイント
近隣住民からの状況報告



一時避難所開設



4. 活動事例の紹介

4- 1. 広報活動 ～防災情報の発信と共有～

- ① 防災情報紙“備えよう宝来坂”の発行
- ② ホームページの開設
- ③ アンケート調査

2. 仕組み・体制 ～隣保協働・地域の助けあい～

- ① わが家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② 「避難行動要支援者」支援体制
- ③ 警戒本部活動

3. 訓練 ～いざという時のための繰り返し訓練～

- ① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦
- ② ふるさと防災チーム班個別訓練
- ③ 防災トランシーバー通信・通話
- ④ DIG(図上訓練)
- ⑤ 消火栓操法訓練

4. 防災フェスタ ～来て見て体験して、触れ合ってコミュニティ形成～

5. 防災資源の整備：消火栓器具の点検・整備

4. 活動事例紹介 4-3.訓練

① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦

2020(R2)年導入以来、今年度(2022年)までで4回の訓練を実施！

2022年度訓練実施案内

日時: 10月2日(日) 8:00~9:30 宝来坂自治会

内容: 1部 8:00-8:40: 黄色いハンカチ作戦
2部 8:40-9:30: 避難誘導訓練

防災訓練

令和4年 10/2 8:00~9:30

1部 **我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦**
 「黄色いハンカチ作戦」⇒震度5強以上の地震が発生、家にいる家族が全員無事だったら、黄色いハンカチ(我が家は無事です)を道路から見える場所に掲揚
8:00 **巨大地震発生** <サイレン吹鳴>
 自分の身を守る→火元の確認→避難経路の確認など、地震発生直後の行動は、**湖南市防災マップP4**で再確認しておきましょう。

8:10 全戸参加! 安否確認フラッグ(黄色いハンカチ)を道路から見える場所に掲げてください。

8:20~ 班長さんが全戸を見回ります
 (有事の際は、安否確認フラッグが掲げられていないお家に対し、救出救助活動が必要と判断し対応します)

2部 **一時集合場所への避難**
8:40~9:30 全戸参加!
 班指定の一時集合場所(裏面参照)へ避難します

全世帯参加! 繰り返し訓練! でいざという時に備えましょう
 (裏面に「一時集合場所」及び「地震発生時の避難の流れ」を掲載しています。この機会に再確認しておきましょう!)

訓練参加状況

実施年月日	①対象軒数 (自治会件数)	②参加軒数 (ハンカチ掲出)	③留守軒数	参加率 ②/(①-③)
2022/10/2	432	363	26	89%
2021/11/7	441	345	41	86%
2020/11/1	432	358	35	90%
2020/10/4	431	361	18	87%



警戒本部



一時集合場所



ハンカチ掲出

今後の課題: 有事の際の未掲出戸への対応
 向こう三軒両隣、となり近所の声かけ!

4. 活動事例紹介 4-3.訓練

② ふるさと防災チーム個別訓練

(2021年度訓練実施案内)

2部 10時～12時 個別訓練 (訓練内容は変更になる場合があります)

- ふるさと防災チーム隊員を対象とした、有事の際の活動に必要な知識・技能向上を目的とした研修・訓練です。
- 災害用資機材、衛生救護用品の棚卸、点検・整備を行います。

情報収集・伝達訓練

災害対策本部の機能確認訓練です



危険箇所連絡網確認

危険箇所連絡体系を確認します



要支援者対応訓練

避難行動要支援者に対する対応訓練です



災害用資器材の点検・整備

防災倉庫棚卸、資器材の点検・整備を行います



初期消火講習

火災初期対応について学びます



衛生救護用品の点検

仮設トイレ使用法の確認、災害用救急箱の点検などを行います



要支援者支援



資器材点検



負傷者搬送



三角巾使用法



放水



救出救助



初期消火講習



炊き出し

③ 防災トランシーバー通信・通話訓練

デジタル簡易無線機(無線局登録)

訓練、有事の際、自主防災活動における情報収集、指揮伝達などをタイムリーにかつ確実に伝達する手段として、デジタル簡易無線機を保有・運用しています！

通信・通話訓練

- 実施日: 偶数月・第1日曜日・午前7時半～
- 対象者: 防災トランシーバー所持役員
- 実施方法: 輪番制で、保有者全員との通信・応答確認を行う



トランシーバー運用要綱

運用開始日: 令和2年(2020年)6月17日
宝来坂ふるさと防災チーム

防災(構構型デジタル)トランシーバー運用要綱

1. 目的
宝来坂ふるさと防災チーム(以下、本チーム)が所有する携帯型デジタルトランシーバー(以下、トランシーバー)の効用・運用方法を定める。

2. 保有機・9台

3. 運用要綱

3-1 有事

1) 当地区に、風水害などに対する「警報」が発表された時は、防災トランシーバーの電源を入れ、チャンネルが01(C1C)であることを確認(C1H1以外の場合はC101に設定変更)し、本チーム間の受発信が行える状態に依り、状況、必要に応じて連絡を交わす。

2) 震度5弱以上の地震発生した時は、隊長またはそれに代わる者は、対応についての第一声を防災トランシーバーで伝える。(呼び出しなどで防災トランシーバー不調の場合は、携帯電話などでその旨を連絡する。)

3) 災害警戒本部・災害対策本部あるいは訓練での使用は、本部が一括管理する。

3-2 平時

「防災トランシーバー通信・通話訓練」を行う。

・実施日時: 昔暦除災施口(原則偶数月第1日曜日)午前7時30分～

・実施方法: 別表訓練当番表にもとづき、以下要領にて行う:

① 当番が第一声「おはようございます。今月当番のXXXです。只今から防災トランシーバーの通信通話訓練を行います。順次お名前を呼びますので返答をお願いします。YYYさん、ど

4. 活動事例紹介 4-3.訓練

④ DIG (図上訓練)

DIG(ディグ)は、参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練です。

Disaster(災害)、**I**magination(想像力)、**G**ame(ゲーム)

防災士が講師となり地区住民を対象に開催しています。



ここ3年はコロナ禍のため開催は出来ていません。
次年度は再開を検討しています。

4. 活動事例紹介 4-3.訓練

⑤ 消火栓操法訓練

- 実施日：
偶数月区内清掃日
- 実施場所：
区内最寄りの消火栓設置場所
- 対象者：
住民
- 実施方法：
自治会班(1~13班)別に、班内最寄りの消火栓で操法を確認

消火栓ボックスセット取扱い説明書

①収納器具一覧

スタンドパイプ・消火栓キー・筒先・ホース(2本)
※ホースについては、二重まで収納。



②3人で放水する場合

	放水担当(1番員)	連絡・放水補助担当(2番員)	消火栓担当(3番員)
1	ボックスから筒先とホース1本を取り出す。 	ボックスからホース1本を取り出す。 	消火栓キーとスタンドパイプを取り出す。 
2	火元に向かって約20m走る。ホースを火元に向かって延ばし、筒先を結合する。  	ホースを火元の方向に延ばし、スタンドパイプにホースを結合。  	消火栓の蓋を開け、放口にスタンドパイプを結合。(確認)、消火栓バルブに消火栓キーを差し込む。  

)

キーを送る。

放水の調整する

4. 活動事例の紹介

- 4- 1. 広報活動 ～防災情報の発信と共有～
 - ① 防災情報紙“備えよう宝来坂”の発行
 - ② ホームページの開設
 - ③ アンケート調査
2. 仕組み・体制 ～隣保協働・地域の助けあい～
 - ① わが家は無事です！黄色いハンカチ作戦
 - ② 「避難行動要支援者」支援体制
 - ③ 警戒本部活動
3. 訓練 ～いざという時のための繰り返し訓練～
 - ① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦
 - ② ふるさと防災チーム班個別訓練
 - ③ 防災トランシーバー通信・通話
 - ④ DIG(図上訓練)
 - ⑤ 消火栓操法訓練
4. **防災フェスタ** ～来て見て体験して、触れ合ってコミュニティ形成～
5. 防災資源の整備：消火栓器具の点検・整備

4. 活動事例紹介

4-4 防災フェスタ

- 実施日 : 2022年11月6日(日)
- 実施場所 : 石部中学校グラウンド
- 協力 : 甲賀広域消防本部/湖南省消防第5分団/石部中学校
湖南省危機管理防災課/奥村ポンプ商会/湖南省防災士連絡会

約250名(内子ども100名)
が参加!



講話「火災に備えて」



消火大作戦



自治会
全世帯
に防災
グッズを
配布



〇×クイズ



バケツリレー競争



防災グッズ展示



運営スタッフの
中学生



4. 活動事例の紹介

- 4- 1. 広報活動 ～防災情報の発信と共有～
 - ① 防災情報紙“備えよう宝来坂”の発行
 - ② ホームページの開設
 - ③ アンケート調査
- 2. 仕組み・体制 ～隣保協働・地域の助けあい～
 - ① わが家は無事です！黄色いハンカチ作戦
 - ② 「避難行動要支援者」支援体制
 - ③ 警戒本部活動
- 3. 訓練 ～いざという時のための繰り返し訓練～
 - ① 我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦
 - ② ふるさと防災チーム班個別訓練
 - ③ 防災トランシーバー通信・通話
 - ④ DIG(図上訓練)
 - ⑤ 消火栓操法訓練
- 4. 防災フェスタ ～来て見て体験して、触れ合ってコミュニティ形成～
- 5. **防災資源の整備**：**消火栓器具の点検・整備**

4. 活動事例紹介 4-5.防災資源の整備 消火栓器具の点検・整備

区内22ヶ所設置の消火栓器具の点検・整備を毎年行っています
水防消火班

消火栓BOXの点検要領

1 外観の点検

- 消火栓ボックス本体に、大きな破損箇所や著しい錆が無い確認する。
- 扉の破損、変形により開閉がしにくいことはないか確認する。
- 扉がなくなっている。ちょうつがい破損していないか確認する。

特に、ボックスの下部の台との間の錆がひどい場合強風で倒れることがあります。

2 収納物品の点検

- 筒先1本、スタンドパイプ1本、ホース1巻、キーハンドル1個が収納されているか確認する。
- 収納品が全てあるか確認する。
- 筒先について
 - 筒先のパイプ部分が凹んでいないか（少し凹んでも使用に問題なし）
 - 爪とパッキンの確認をする

パッキンにヒビ割れがある場合パッキンの交換が必要です。パッキンが無い場合は交換が必要です。

消火栓と消火栓BOXの設置場所
2021/9/12現在

■ 消火栓
● 消火栓ボックス

設置場所

石部中央管理

1.期
2.期

消火栓BOX 点検シート 担当者: _____ 点検日: 2022年 月 日

【結果の記入方法】
○: 点検
△: 点検済
×: 点検/修理が必要

設置	点検内容	消火栓BOX番号 (3-)							
		結果	特記事項	結果	特記事項	結果	特記事項	結果	特記事項
一式備えているか	消火栓BOX、スタンドパイプ、筒先、ホース、消火栓キー、取付金具、BOX設置位置の確認								
消火栓BOX	点検済								

点検表

点検結果と対応状況

■ 2021年度:

- 筒先、消火ホースの保護タイヤ、袋パッキンの腐食・割れなど不具合品の修繕・交換実施(2021年度8件)
- 消火ホース(20年超)の更新(有数58本中の52本)

■ 2022年度:

- 筒先、消火ホースの保護タイヤ不具合6件⇒交換準備中

ご清聴ありがとうございました。

宝来坂区ふるさと防災チーム

宝来坂ふるさと防災ホームページ
<https://bousai.houraizaka.net/>

